

<b>Chapter 1 モデリングの概要</b> .....	1-1
1.1.1 モデリングの概要.....	1-2
1.1.2 クラシフィケーションの概要.....	1-4
1.1.3 アソシエーションの概要.....	1-8
1.1.4 セグメンテーションの概要.....	1-9
1.1.5 オートメーションの概要.....	1-10
1.2.1 モデルの検証.....	1-12
<b>Chapter 2 ディジションツリー(カテゴリ型対象)</b> .....	2-1
2.1.1 ディジションツリーの概要.....	2-2
2.1.2 ディジションツリーの手法.....	2-3
2.1.3 CHAIDの概要.....	2-5
2.1.4 C&R Treeの概要.....	2-6
2.1.5 QUESTの概要.....	2-7
2.1.6 C5.0の概要.....	2-8
2.2.1 ストリームの確認.....	2-9
2.3.1 C&R Tree によるモデル作成の実行.....	2-13
2.3.2 C&R Tree により生成されたモデルの解釈.....	2-23
2.3.3 予測値の確認.....	2-30
2.4.1 クロス集計表による予測精度の確認.....	2-32
2.4.2 クロス集計表の結果の解釈.....	2-35
2.4.3 精度分析ノードによる予測精度の確認.....	2-36
2.4.4 精度分析の結果の解釈.....	2-39
2.4.5 評価ノードによる予測精度の確認.....	2-41
2.4.6 評価ノードの結果の解釈.....	2-46
<b>Chapter 3 オートメーション(自動数値)</b> .....	3-1
3.1.1 自動数値モデルの概要.....	3-2
3.1.2 ストリームの確認.....	3-3
3.2.1 オートメーションによる自動数値モデルの作成.....	3-7
3.3.1 オートメーションによる自動数値モデルの結果の解釈.....	3-16
3.4.1 モデルのアンサンブル.....	3-24
3.4.2 予測値の確認.....	3-28

---

<b>Chapter 4</b>	<b>アソシエーションルール</b>	4-1
4.1.1	アソシエーションの概要	4-2
4.1.2	アソシエーションルールの概要	4-4
4.1.3	AprioriとCarmaの概要比較	4-6
4.2.1	ストリームの確認	4-10
4.2.2	フィールドのロールの確認	4-11
4.3.1	Aprioriによるアソシエーションモデルの実行(1)	4-13
4.3.2	Aprioriによるアソシエーションルールの結果の解釈(1)	4-18
4.4.1	Aprioriによるアソシエーションモデルの実行(2)	4-27
4.4.2	Aprioriによるアソシエーションルールの結果の解釈(2)	4-29
4.4.3	アソシエーションルールのフィルタリング	4-32
4.5.1	アソシエーションルールによる予測	4-33
<b>Chapter 5</b>	<b>クラスタリング</b>	5-1
5.1.1	クラスタリングの概要	5-2
5.1.2	K-Meansの概要	5-4
5.1.3	Two-Stepの概要	5-6
5.1.4	Kohonenの概要	5-8
5.2.1	ストリームの確認	5-10
5.2.2	フィールドのロールの確認	5-11
5.3.1	K-Meansによるクラスタリングの実行	5-13
5.3.2	K-Meansによるクラスタリングの結果の解釈	5-18
5.4.1	レコードの所属クラスターの確認	5-27
5.4.2	属性フィールドと所属クラスターの分析	5-29
5.4.3	属性フィールドと所属クラスターの分析 – 結果の解釈 –	5-32
5.5.1	自動クラスタリングの実行	5-33
5.5.2	自動クラスタリングの結果の解釈	5-42
<b>Chapter 6</b>	<b>スコアリングとエクスポート</b>	6-1
6.1.1	スコアリングの概要とストリームの確認	6-2
6.1.2	新規データセットの設定	6-4
6.2.1	新規データへのスコアリング	6-7
6.3.1	エクスポートの概要	6-9
6.3.2	Microsoft Excelへのエクスポート	6-10



本書では、IBM SPSS Modeler 18.0Jを使用しています。

IBM およびSPSSは、International Business Machines Corp.の登録商標です。

本書を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。